

安全保障貿易管理委員会 産業技術総合研究所見学会（12.9）

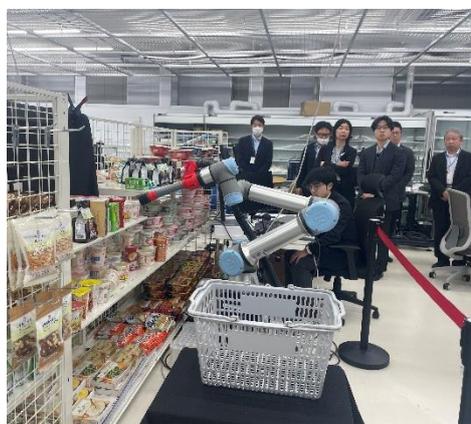
安全保障貿易管理委員会では、輸出管理に関する知見を深めるべく、見学会を実施しております。今回は先端技術の研究機関における技術開発に対する理解を深め、今後の各社の輸出管理業務のさらなる強化に繋げていただくべく、国立研究開発法人産業総合研究所の見学会を実施しました。

当日は、臨海副都心センター所長の河合氏よりセンターの概要をご紹介いただいた後、安全保障貿易管理の取り組みについての説明や、音声 AI の研究紹介・デモンストレーションを実施していただきました。

また、インダストリアル CPS センターにて、IoT 技術、AI 技術、ロボット技術を統合したサイバーフィジカルシステムの研究内容をご紹介いただき、小売店舗テストベッドという模擬環境内における研究の現場を見学しました。

見学会には9社14人が参加し、後日実施したアンケートでは高い満足度となり、参加者からは「日本を代表するアカデミアの輸出管理実務を詳細にご説明いただき、大変参考になった」「普段見ることができないAI開発の現場を見ることができよかった」など、満足度の高い声が寄せられました。今後も各社における輸出管理に資する見学会を企画し、安全保障貿易管理委員会にとって有意義な活動となるよう、努めてまいります。

今回の見学会を実施するに当たり、国立研究開発法人産業総合研究所の皆さまには多大なるご協力を賜りまして、この場を借りて御礼申し上げます。



（政策業務第二グループ）